

特集 社会的養護における多職種連携と高機能化・多機能化

特集にあたって [吉村美由紀 (本誌編集委員)]

事例 1 つながりを作る営み——児童養護施設における多職種連携の実践

[大野遙 (児童養護施設若草寮治療指導担当職員)]

事例 2 地域小規模児童養護施設における連携

[肥後敬 (児童養護施設名古屋文化キンダーホルト地域小規模児童養護施設ログ・カメラの丘主任)]

事例 3 児童心理治療施設における多職種連携 [安田まゆ美 (児童心理治療施設ももの木学園主任)・

吉岡詩乃 (児童養護施設つばさ園主任)・石塚かおる (つばさ園・ももの木学園統括施設長)]

事例 4 乳児院における里親養育支援と多機能化 [浅野しのぶ (二葉乳児院家庭支援専門相談員)]

事例 5 里親と施設の連携と協働 [藤井康弘 (東京養育家庭の会理事)]

事例 6 越前市と児童家庭支援センター一陽による「官民連携」の実際と今後の展望

[長屋恵子 (越前市子ども福祉課子ども・子育て総合相談室相談員)・

明石秀美 (児童家庭支援センター一陽副センター長)]

まとめ 1 社会的養護における高機能・多機能化に向けた多職種連携

[山口薫 (児童心理治療施設桜学館施設長)]

まとめ 2 社会的養護の現場における多職種連携について考える

[吉村譲 (岡崎女子大学子ども教育学部教授)]

特集 児童相談所の未来

特集にあたって [二宮直樹 (本誌編集委員)]

事例 1 要保護児童の通告と初期対応の課題を中心に [野坂聡 (横浜市中央児童相談所相談調査員)]

事例 2 児童相談所の専門性を保証するもの

[安邨啓子 (京都府宇治児童相談所京田辺支所判定指導グループ課長補佐)]

事例 3 兼務福祉司として配置されて

[前田ちひろ (名古屋市西部児童相談所 (港区役所南陽支所保護・子ども係) 兼務)]

事例 4 人が育つ職場となるために——人材育成の視点から考える

[永山友里江 (川崎市中部児童相談所児童福祉司)]

事例 5 児童相談所の未来を考えるカギ——「ケースの見立て」と「一時保護」

[岡崎秋香 (川崎市北部児童相談所児童福祉司)]

事例 6 これからの児童相談所とは [三阪芳史 (久留米児童相談所児童福祉司)]

まとめ 虐待の保護者指導を考える——まとめにかえて [二宮直樹 (本誌編集委員)]

クローズアップ

誌上事例検討・東京都目黒区女児死亡事件 [佐藤隆司]

当事者の語り

生い立ちの木ができるまで [鈴木祐介]

当事者からみた施設 [田中健]

私の十九年間 [多田七海]

海外の社会福祉事情

イタリアトスカーナ州：フィレンツェの捨て子養育院 [塩崎美穂]

現場実習レポート

児童養護施設で暮らす外国籍の子どもへの支援 [長棟李奈]

被虐待体験者から学ぶ [仲根泰子]

研究報告

「健康なところ」と「病んだところ」 [稲葉啓通]

地域で困難を抱える子どもと家族を支えるために——米国ラップアラウンドの実践を通して
[久保樹里]

児童養護施設における養育のいとなみとしての学習支援——

自分を支えてくれる大人と「できる自分」に出会える場 [杉本美苗]

エッセイ

子どもが贈ってくれた人生の指針 [河野博明]

新米スクールソーシャルワーカーになって [堀善一]

大森信也さんを偲んで

愛と正義の応援団 [日永純治]

大森信也さんを追悼する [武藤素明]

一緒に歩んできた道を [黒田邦夫]

若草寮 大森信也さんを偲んで [早川悟司]

書評

『ルドルフとイッパイアッテナ』 [飛松義豪]

『スティーブ・ジョブズ 神の遺言』 [倉橋幸彦]

『〈施設養護か里親制度か〉の対立軸を超えて』 [藤田哲也]

『ソーシャルペダゴジーから考える施設養育の新たな挑戦』 [堀場純矢]

『5つの問題行動別「手に負えない思春期の子」への関わり方』 [野村絵里奈]

『ネガティブ・ケイパビリティ 答えの出ない事態に耐える力』 [浅川裕子]

『児童相談所改革と協働の道のり』 [黒水宣行]

『子どもと福祉』 投稿規定

読者のひろば 編集後記